

平成21年度 「新たな公」によるコミュニティ創生支援モデル事業

モデル事業名	地域住民、元住民、都市住民等の協働による「奥銀谷お宝マップ」づくりと活性化プログラムの作成
対象地域	兵庫県朝来市奥銀谷地域（ひょうごけん あさごし おくがなやちいき）
対象地域の概要	 奥銀谷地域位置図。 兵庫県のほぼ中央に位置し 瀬戸内海に注ぐ市川の源流域である。  耕作面積が僅かな上に、人口の流出、高齢化等で耕作放棄地が目立つ。 急峻な中国山地の山々に囲まれた奥銀谷地域（黒川集落付近）。
提案内容の概要	急速な人口減少、高齢化が進行し疲弊する地域に、 <u>地域住民の誇りややる気を取り戻すため、都市住民等の強力なサポートのもとで住民自身により「奥銀谷のお宝マップ」を作成する。</u> またこれらの都市住民等が主体的に交流事業に参加しながら“奥銀谷応援隊”を結成する。これらを通して今後の活性化策を作成する。
提案する活動の内容 （１）地域の課題	・人口の急激な減少（1961年比で1／4以下に減少）、限界集落化が進んでおり（現在で8集落のうち4集落）、早急な対策が望まれている。 ・今春、当地域唯一の小学校であった奥銀谷小学校が廃校となり、地域の活力低下が懸念される。 ・このようななかで、地域の活性化組織である「奥銀谷地域自治協議会」が昨年結成された。この活動を順調に進めていくためにも地域が一体となる共感のある活性化への取り組みが求められている。
（２）活動内容の案	活動①：「奥銀谷のお宝マップ」づくり 内容： ・地域固有の長い歴史・自然等の魅力を地域住民自らが動いて発掘・整理し、地域の共有財産として改めて再認識しながら、地域に対する誇りを醸成していく。 ・ワークショップや高齢者への聞き取り、文献調査などを通じて、消えつつある事象を掘り起こしていく。 ・地域探訪では、特に最近地域で注目されている内山周辺地域について、歴史探訪や自然散策を楽しむイベントとしても執り行う。 ・また、都市住民や元住民がこの作業に加わることで、地域住民だけではなし得ない新たな視点を加えたマップとする。なお、この作業は引き続き交流事業やリピーターづくりの基礎ともなる。 ・調査、探訪した結果を“奥銀谷のお宝マップ”としてまとめ、地域の財産とするとともに、対外的にPRするものとしてあらゆる場面において活用していく。 活動②：都市住民、元住民が主体的に参加する交流事業等の実施 内容： ・「奥銀谷のお宝マップ」づくりに参加した都市住民や元住民らが、奥銀谷地域等で行っているイベント（11/3「黒川秋の陣」、他）に単に客として参加するのではなく、お宝マップづくりに参加したことを中間的に発表するブースを設けたり工夫をしながら、奥銀谷地域をPRする。

	・この取り組みを通じて、都市住民や元住民らがより奥銀谷地域を“知る”ことになり、リピーターとして確実に“奥銀谷応援隊”の“隊員”として養成されることになる。 ・また、昨年地域再生研究センターで行った空家宿泊体験を、これらの方々を対象に引き続き実施することで、二地域居住や定住の可能性を高めていく。
	活動③ ： “奥銀谷応援隊” の組織づくりと活性化に向けたプログラムの作成
	内容 ： ・地域の活性化を着実に進めていくために、活動①、②で参加した都市住民、元住民を対象として、“奥銀谷応援隊”の組織づくりをめざす。今年度は、来年度以降に本格的な組織を立ち上げるための、関係者の会合を行う。 ・地域住民と外部の応援隊が協働して活性化、地域づくりを進める中長期的なプログラムを作成する。
応募団体名	おくがなやちいきじちきょうぎかい 奥銀谷地域自治協議会（新町、奥銀谷、小野、緑ヶ丘、竹原野、黒川、猪野々、白口の8地区）
リンク	
部局／担当者名	事務局員 石井二郎
連絡先	okujitikyo@asago-net.jp
推薦市町村名	兵庫県朝来市